



新年あけましておめでとうございます

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

新しい年を迎えて早々に心を痛めるようなできごとが続き、

2024年は波乱の幕開けとなりました。

外国人材をめぐる制度も大きな節目を迎えようとしています。また、日本国内だけではなく、海外も外国人労働者に対する様々な施策を打ち出し、いまや労働力不足は世界規模での大きな問題となっています。

日本医療介護協同組合では、技能実習、特定技能、育成就労、制度がどのように変わったとしても、本年も引き続き、外国人材のみならずがパフォーマンスを最大限発揮して介護施設の魅力をますます盛り上げていけるよう、サポートに努めて参ります。

より一層のご支援、お引立てを賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

日本のお正月飾りとパチリ★



内定済・インドネシア技能実習生との定期面談

昨年内定をいただき、9月入国を目指して学習中の3名のインドネシア技能実習生と、受入施設のみなさまとのzoom面談が、1月25日に行われました。

今回は副施設長・技能実習指導員・生活指導員・介護リーダーと実際に配属後お世話になるスタッフのみなさまにもご参加いただき、1人1人と会話する時間も十分いただけたおかげで、実習生の緊張した表情もかなり和らぎ、笑顔あふれる面談の時間となりました。

「youtubeで日本のアニメをみます。すすめの戸締りとか、スパイファミリーが好きです」という内定者に、

「日本のアニメに詳しいんですね！スパイファミリーは日本で今映画をやっていますよ」と答えると「わー！」と双方で笑顔がこぼれていました。

次回面談は6月を予定しています。内定者のみなさま、引き続き学習がんばってくださいね。

日本語、介護の学習を
引き続きがんばります！



ミャンマー技能実習生、初めての訪問指導

1月から配属になったミャンマー技能実習生2名の初めての訪問指導を、1月23日に行いました。こちらの施設様では初めての外国人介護士受け入れということで、技能実習指導員の方にもしっかり時間をいただき、率直な感想や課題などを聞かせていただきました。

「初日から私たち日本人スタッフの仕事をよく見ていて、自分から積極的に手伝いに来てくれる」
「配属後すぐに担当するご利用者様の顔と名前を憶えていた」
「見守りの時間なども積極的にフロアに出て、ご利用者様と目線の高さを合わせてコミュニケーションを取っている」
など、お褒めのコメントもたくさんいただきました。

本人たちは日光の寒さにまだ慣れないようですが、

「近くのスーパーもドラッグストアもたくさん行ったのでだんだん生活も慣れました」と、とても前向きです。お土産にミャンマーのラペットウ（ミャンマーの国民食・お茶の葉のサラダ）の材料を差し入れしたらとても喜んでくれました。

「施設のみなさまも優しく、うれしいです。がんばります！」
また来月、成長した二人に会えるのが楽しみです。

制服もお似合いです♪
積極的に仕事を
覚えたいという姿勢が
高く評価されていました。



လက်ဖက်သုပ်
ラペットウの材料
(お茶の葉サラダ)



技能実習1期生の挑戦：介護福祉士を目指して

2020年9月に来日したベトナム技能実習生は、昨年3年間の技能実習を終え、現在は4人全員が「特定技能」に在留資格を変更して同じ施設で勤務しています。こちらの受入法人様では外国人材の頑張りに対して新しい評価制度も設定され、資格取得などに対する新しい手当も設定されました。これまで以上に技能実習・特定技能の外国人材が士気も高く仕事に取り組んでいます。

今年から介護福祉士の資格取得に必要な「実務者研修の受講」を始める人も出てきました。日本語レベルは既にN2を取得している人もいるものの、介護福祉士の問題はより高い読解力、日本語力が必要で、夜勤を含む仕事をつづけながらの学習はハードです。試験は2025年1月の受験予定です。登録支援機関としても全力でサポートを続けてまいります。



お問い合わせは
こちらへ

東京都病院協会賛助会員
JMCC
Japan Medical & Care Cooperative

日本医療介護協同組合

<https://jmcc.or.jp/>

〒102-0093 東京都千代田区平河町一丁目7番20号
平河町辻田ビル7F

TEL 03-3221-7010

